

文理医融合と数理・データサイエンスによるイノベーション 共創人材養成プログラム

金沢大学では「文理医融合と数理・データサイエンスによるイノベーション共創人材養成プログラム」を設けており、このプログラムの履修希望者のうち、入学試験の成績等により選考された者には、修学を経済的に支援します。

（１）プログラムの概要

本プログラムは、文理医融合教育を進める融合学域に東南アジア諸国の優秀な留学生を招き、「社会変革の先導」「観光価値の創出」「未来のスマート社会の創成」を担う人材養成を目的とします。文理医の知見の融合に加えて、数理・データサイエンスによるデータ分析も取り入れ、日本人学生と切磋琢磨しながらの学び合い、また、フィールドワークで地域の日本人や外国人との交わりからの学びも通して、課題発見と解決案の提案、実践、データに基づく検証、新たな解決案の提案、というプロセスを学びます。発展著しい東南アジア諸国においても、「イノベーション創出により地域の発展と持続可能なスマート社会の実現に貢献する人材」が不可欠です。卒業（本プログラム修了）後には、日本や母国での社会課題解決と社会実装の研鑽を積み、イノベーション創出により地域の発展と持続可能なスマート社会の実現に貢献できる人材を養成するプログラムです。

（２）入学の時期 4月

（３）修了要件

本プログラムの修了要件は、融合学域教育課程「文理医融合と数理・データサイエンスによるイノベーション共創人材養成プログラム」から 35 単位以上、及び融合学域卒業に必要な単位数〔124 単位以上（融合学域 4 年次に「融合試験」を選択した場合は 130 単位）〕の修得です。ただし、プログラムから修得した単位は、融合学域の卒業に必要な単位数に含むことができます（ビジネス日本語及びビジネスコミュニケーションを除く）。

（４）カリキュラム

カリキュラムの詳細については、次ページ以降の金沢大学融合学域（教育課程）「文理医融合と数理・データサイエンスによるイノベーション共創人材養成プログラム」を参照してください。

（５）申し込み方法

「文理融合の知と最先端の科学技術を共修するグローバル人材育成プログラム」の申し込み方法は、本 Web ページに掲載している『私費外国人留学生修学支援（申込方法）』に記載しています。

先導学類

〔2025年度から適用〕

科目区分	授業科目名	共通/専門/日本	区分	配当年次	単位区分	単位数	プログラム修了要件
日本語	中級聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	日本語中級・日本語上級を合わせて12単位以上
	中級聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	速読A	共通	GS言語	1	選択	1	
	速読B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級作文A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級作文B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級作文A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級作文B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級会話A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級会話B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級会話A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級会話B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙3A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙3B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙4A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙4B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙5A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙5B	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック基礎日本語A	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック基礎日本語B	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック・ライティングA	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック・ライティングB	共通	GS言語	1	選択	1	
	講義の聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	
	講義の聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級聴解ⅠA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級聴解ⅠB	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅠA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅠB	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅡA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅡB	共通	GS言語	1	選択	1	
異文化理解	地域社会と文化人類学	共通	GS	1	選択	1	4単位以上
	日本史・日本文化	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の社会学	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の政治経済学	共通	GS	1	選択	1	
	異文化間コミュニケーション	共通	GS	1	選択	1	
	異文化体験	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の国際協力	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル社会と地域の課題	共通	GS	1	選択	1	
未来課題発見・解決	科学技術と科学方法論	共通	GS	1	選択	1	必修を含め4単位以上
	統計学から未来を見る	共通	GS	1	選択	1	
	環境学とESD	共通	GS	1	選択	1	
	デザイン思考入門	共通	GS	1	選択	1	
	アントレプレナー基礎	専門	専門基礎	1	必修	1	
	SDGs基礎	専門	専門基礎	2	選択	1	
	先導プロジェクト演習	専門	専門	3	必修	2	

科目区分	授業科目名	共通/専門/日本	区分	配当年次	単位区分	単位数	プログラム修了要件
データサイエンス	データサイエンス基礎	共通	導入	1	必修	1	必修を含め 4 単位以上
	情報の科学	共通	GS	1	選択	1	
	AI入門	共通	GS	1	選択	1	
	数理・データサイエンス基礎及び演習	専門	学域GS	1	必修	2	
	AIと未来社会	専門	専門基礎	2	選択	1	
	プログラミングスキル	専門	専門	2	選択	1	
基盤科目	イノベーション基礎	専門	学域GS	1	必修	1	必修を含め 5 単位以上
	ファイナンス基礎	専門	専門基礎	1	選択	1	
	現代社会を知る	専門	専門基礎	2	選択	1	
	フィンテック基礎とビジネス応用	専門	専門基礎	2	選択	1	
	シェアリングエコノミー	専門	専門基礎	2	選択	1	
	超スマートシティとSociety 5.0	専門	専門基礎	2	選択	1	
	消費生活論	専門	専門基礎	2	選択	1	
	ダイバーシティ促進	専門	専門基礎	2	選択	1	
	マーケティング基礎	専門	専門基礎	2	選択	1	
	国際協力体制	専門	専門基礎	2	選択	1	
	異文化理解とキャリア開発	専門	専門基礎	2	選択	1	
	グローバルゼーション	専門	専門基礎	2	選択	1	
	ビジネスと政治・経済	専門	専門基礎	2	選択	1	
	人工知能	専門	専門基礎	2	選択	1	
	世界変革技術論	専門	専門基礎	2	選択	1	
	社会的な視点から見る医療	専門	専門基礎	2	選択	1	
	世界の課題と技術トレンド	専門	専門基礎	2	選択	1	
	IoT技術	専門	専門基礎	2	選択	1	
	未来医科学	専門	専門基礎	2	選択	1	
発展科目	SDGs実践	専門	専門	2	選択	1	6 単位以上
	マーケティング論	専門	専門	3	選択	2	
	生活デザイン論	専門	専門	3	選択	1	
	マテリアル科学	専門	専門	3	選択	1	
	未来型ヘルスケアシステム	専門	専門	3	選択	1	
	機械学習	専門	専門	3	選択	1	
	イノベーション・マネジメント	専門	専門	3	選択	1	
環境基礎科学	専門	専門	3	選択	1		
修了要件	3 5 単位以上						

注 1. 本プログラムの修了には、所属学類の卒業要件も同時に充足しなければならない。

2. 上表に係わらず、代替履修科目や履修時期等を指定することがある。

3. 「共通／専門／日本」欄は、それぞれ次のとおり。

「共通」…共通教育科目 「専門」…当該学類専門教育科目 「日本」…総合日本語プログラム

4. 科目区分「日本語」のうち、「ビジネス日本語」*及び「ビジネス・コミュニケーション」*は所属学類の卒業要件に含むことができない。

科目区分	授業科目名	共通/専門/日本	区分	配当年次	単位区分	単位数	プログラム修了要件
データサイエンス	データサイエンス基礎	共通	導入	1	必修	1	必修を含め 4単位以上
	情報の科学	共通	GS	1	選択	1	
	AI入門	共通	GS	1	選択	1	
	数理・データサイエンス基礎及び演習	専門	学域GS	1	必修	2	
	観光データ解析演習	専門	専門基礎	2	選択	1	
	プログラミングスキル	専門	専門基礎	2	選択	1	
基盤科目	イノベーション基礎	専門	学域GS	1	必修	1	必修を含め 5単位以上
	ホスピタリティ概論	専門	専門基礎	1	選択	1	
	地理情報システム演習	専門	専門基礎	2	選択	1	
	フィンテック基礎とビジネス応用	専門	専門基礎	2	選択	1	
	観光デザイン学基礎	専門	専門基礎	2	必修	2	
	超スマートシティとSociety 5.0	専門	専門基礎	2	選択	1	
	北陸観光産業論	専門	専門基礎	2	選択	1	
	交流ネットワーク工学	専門	専門基礎	2	選択	1	
発展科目	SDGs実践	専門	専門	2	選択	1	6単位以上
	文化観光論	専門	専門	2	選択	1	
	国際プロジェクトマネジメント・評価法	専門	専門	3	選択	1	
	自然観光論	専門	専門	3	選択	1	
	持続的な観光	専門	専門	3	選択	1	
	グローバルブランディング論	専門	専門	3	選択	1	
	行動経済学	専門	専門	2	選択	1	
	観光データ解析応用	専門	専門	3	選択	1	
	都市・交通デザイン	専門	専門	3	選択	1	
	交通工学	専門	専門	3	選択	1	
	観光VR・XR	専門	専門	3	選択	1	
	国際コンフリクト・マネジメント	専門	専門	3	選択	1	
	観光地経営論	専門	専門	2	選択	1	
	観光開発・計画論	専門	専門	2	選択	1	
	景観デザイン学	専門	専門	3	選択	1	
	地域マネジメント論	専門	専門	3	選択	1	
	社会システム工学	専門	専門	3	選択	1	
	観光社会学	専門	専門	3	選択	1	
修了要件	35単位以上						

注1. 本プログラムの修了には、所属学類の卒業要件も同時に充足しなければならない。

2. 上表に係わらず、代替履修科目や履修時期等を指定することがある。

3. 「共通／専門／日本」欄は、それぞれ次のとおり。

「共通」…共通教育科目 「専門」…当該学類専門教育科目 「日本」…総合日本語プログラム

4. 科目区分「日本語」のうち、「ビジネス日本語」*及び「ビジネス・コミュニケーション」*は所属学類の卒業要件に含むことができない。

スマート創成科学類

〔2025年度から適用〕

科目区分	授業科目名	共通/専門/日本	区分	配当年次	単位区分	単位数	プログラム修了要件
日本語	中級聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	日本語中級・日本語上級を合わせて12単位以上
	中級聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	速読A	共通	GS言語	1	選択	1	
	速読B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級作文A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級作文B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級作文A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級作文B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級会話A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中級会話B	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級会話A	共通	GS言語	1	選択	1	
	中上級会話B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙3 A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙3 B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙4 A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙4 B	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙5 A	共通	GS言語	1	選択	1	
	漢字・語彙5 B	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック基礎日本語A	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック基礎日本語B	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック・ライティングA	共通	GS言語	1	選択	1	
	アカデミック・ライティングB	共通	GS言語	1	選択	1	
	講義の聴解A	共通	GS言語	1	選択	1	
	講義の聴解B	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級聴解ⅠA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級聴解ⅠB	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅠA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅠB	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅡA	共通	GS言語	1	選択	1	
	上級読解ⅡB	共通	GS言語	1	選択	1	
異文化理解	地域社会と文化人類学	共通	GS	1	選択	1	4単位以上
	日本史・日本文化	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の社会学	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の政治経済学	共通	GS	1	選択	1	
	異文化間コミュニケーション	共通	GS	1	選択	1	
	異文化体験	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル時代の国際協力	共通	GS	1	選択	1	
	グローバル社会と地域の課題	共通	GS	1	選択	1	
未来課題発見・解決	科学技術と科学方法論	共通	GS	1	選択	1	必修を含め4単位以上
	統計学から未来を見る	共通	GS	1	選択	1	
	環境学とESD	共通	GS	1	選択	1	
	デザイン思考入門	共通	GS	1	選択	1	
	アントレプレナー基礎	専門	専門基礎	1	必修	1	
	SDGs基礎	専門	専門基礎	2	選択	1	
	北陸産業インターンシップⅠ	専門	専門	3	必修	1	

科目区分	授業科目名	共通/専門/日本	区分	配当年次	単位区分	単位数	プログラム修了要件
データサイエンス	データサイエンス基礎	共通	導入	1	必修	1	必修を含め 4 単位以上
	情報の科学	共通	GS	1	選択	1	
	AI入門	共通	GS	1	選択	1	
	数理・データサイエンス基礎及び演習	専門	学域GS	1	必修	2	
	数理・データサイエンス・AI実践	専門	専門基礎	2	選択	1	
	プログラミングスキル	専門	専門基礎	2	選択	1	
基盤科目	イノベーション基礎	専門	学域GS	1	必修	1	必修を含め 5 単位以上
	ロボットイノベーション	専門	専門基礎	2	選択	1	
	スマート創成化学とバイオロジー	専門	専門基礎	2	選択	1	
	IoT技術	専門	専門基礎	2	必修	1	
	AIと未来の社会学	専門	専門基礎	2	必修	1	
	超スマートシティとSociety 5.0	専門	専門基礎	2	必修	1	
	スマートシステム制御	専門	専門基礎	2	選択	1	
	イノベーション・マネジメント	専門	専門基礎	3	選択	1	
発展科目	QOLとWell-being	専門	専門	2	選択	1	6 単位以上
	人間拡張とライフ	専門	専門	3	選択	1	
	ヒューマンインターフェース	専門	専門	3	選択	1	
	スマートウエルネス	専門	専門	3	選択	1	
	レギュラトリーサイエンス	専門	専門	3	選択	1	
	AI・IoT健康福祉学	専門	専門	3	選択	1	
	スマート産業論	専門	専門	2	選択	1	
	画像認識と機械学習	専門	専門	3	選択	1	
	カーボンニュートラル技術	専門	専門	3	選択	1	
	スマートシステム制御応用	専門	専門	3	選択	1	
	スマート資金とビジネス応用	専門	専門	3	選択	1	
	自律ロボット	専門	専門	3	選択	1	
	実践スマートシティ論	専門	専門	2	選択	1	
	都市・地域工学	専門	専門	3	選択	1	
	スマートモビリティと自動運転	専門	専門	3	選択	1	
	低炭素社会	専門	専門	3	選択	1	
	スマートサプライチェーン	専門	専門	3	選択	1	
	スマートインフラマネジメント	専門	専門	3	選択	1	
修了要件	3 5 単位以上						

注 1. 本プログラムの修了には、所属学類の卒業要件も同時に充足しなければならない。

2. 上表に係わらず、代替履修科目や履修時期等を指定することがある。

3. 「共通／専門／日本」欄は、それぞれ次のとおり。

「共通」…共通教育科目 「専門」…当該学類専門教育科目 「日本」…総合日本語プログラム

4. 科目区分「日本語」のうち、「ビジネス日本語」*及び「ビジネス・コミュニケーション」*は所属学類の卒業要件に含むことができない。